

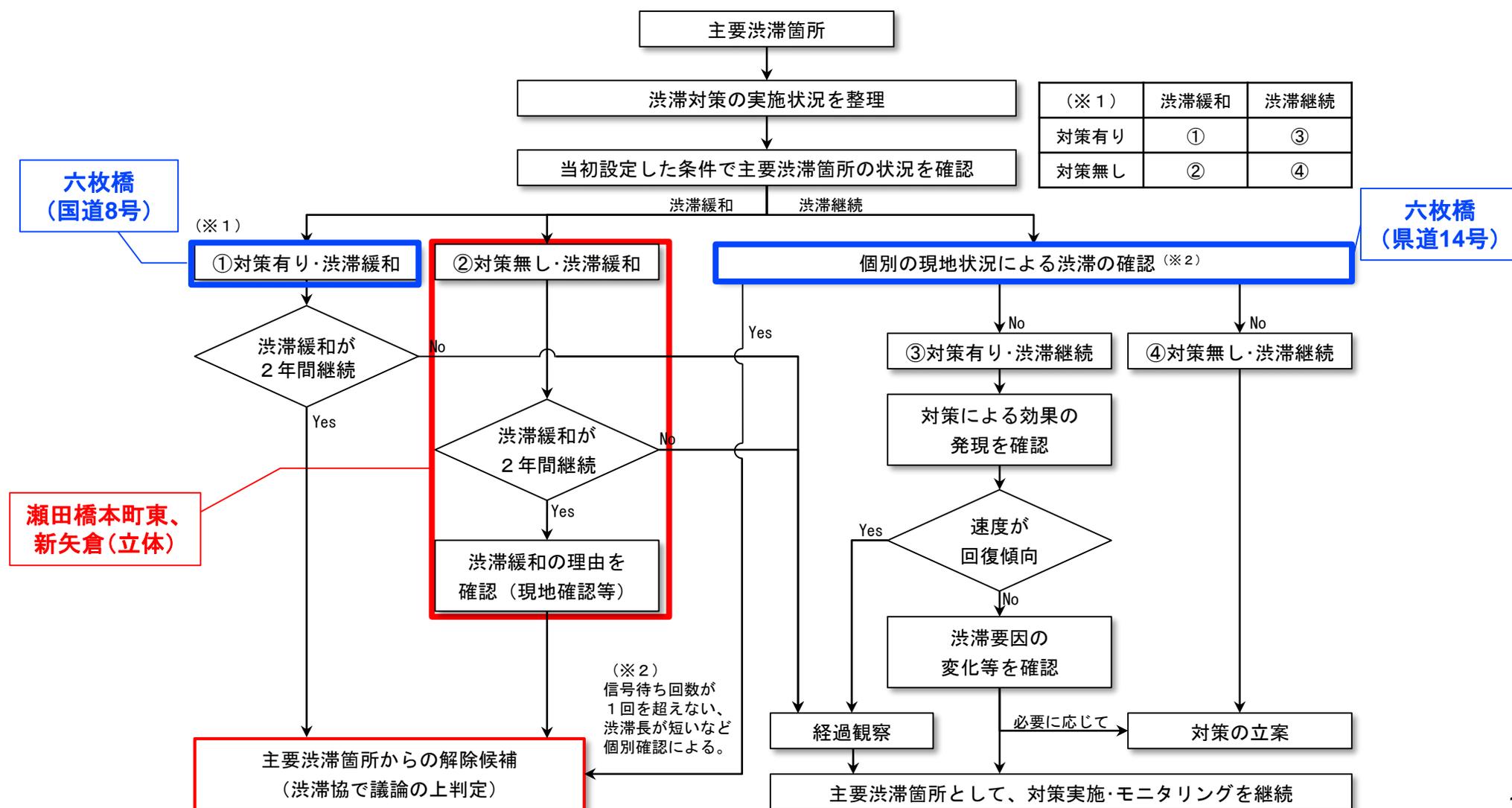
令和3年度 第2回 滋賀県渋滞対策協議会

主要渋滞箇所における特定解除候補箇所

令和4年2月22日(火)

1. 主要渋滞箇所からの解除候補箇所について

○前回、特定解除を保留とした「六枚橋交差点」、「瀬田橋本町東交差点」、「新矢倉(立体)交差点」について、渋滞長・滞留長調査やETC2.0プローブデータによる信号待ち回数の分析結果を踏まえ特定解除の判定を行う。

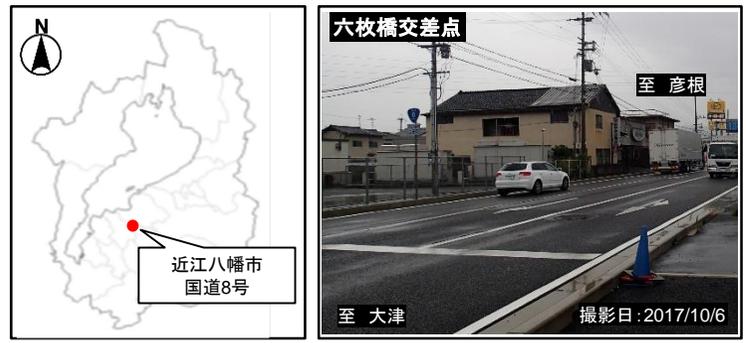


2. 昨年度保留した特定解除候補箇所【近江八幡市 六枚橋交差点】

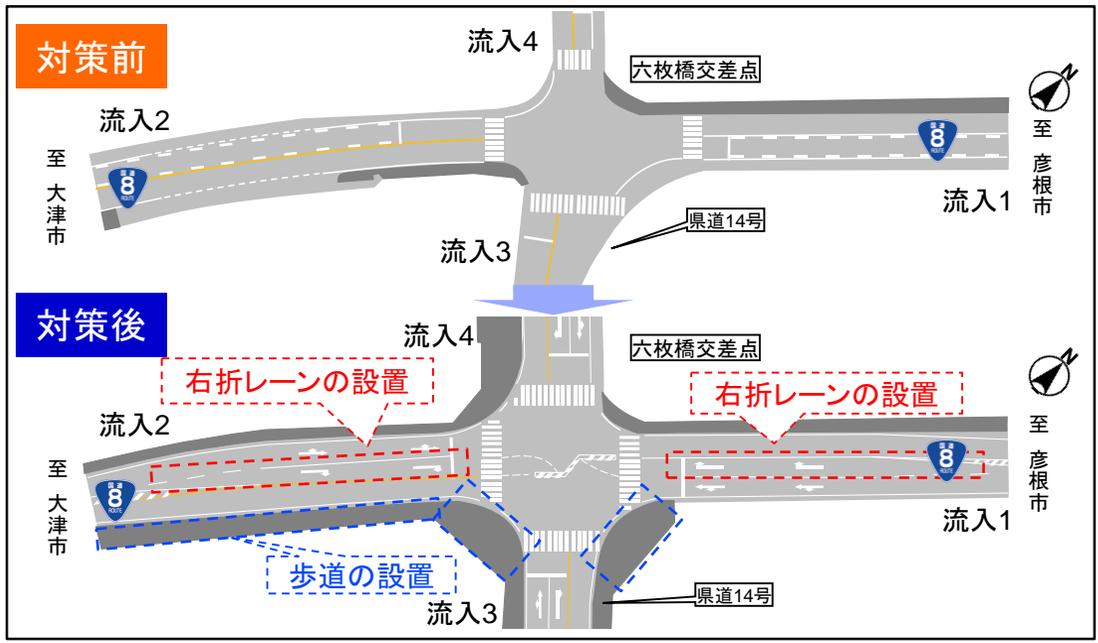
《道路利用者要望箇所》

- 右折待ち車両による、後続直進車両の障害により、渋滞が発生。
- 右折レーン、歩道の設置により、右折待ち車両や歩行者による速度低下を緩和(H29.3交差点改良完了)。
- 信号待ち回数を確認した結果、信号待ち回数が2回以上の方向が存在し、渋滞が残るため、引き続きモニタリングを継続。

《位置図》



《説明図》



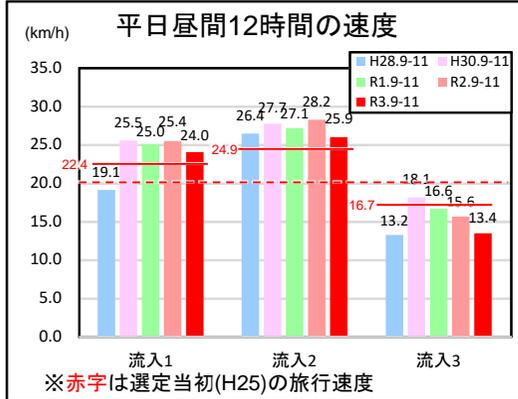
《広域図》



《主要渋滞箇所の選定理由》

選定理由
各府県別交差点渋滞損失時間ワースト50位以内、かつ最も低い方向で平日昼間12時間の平均旅行速度20km/h以下

《対策効果》



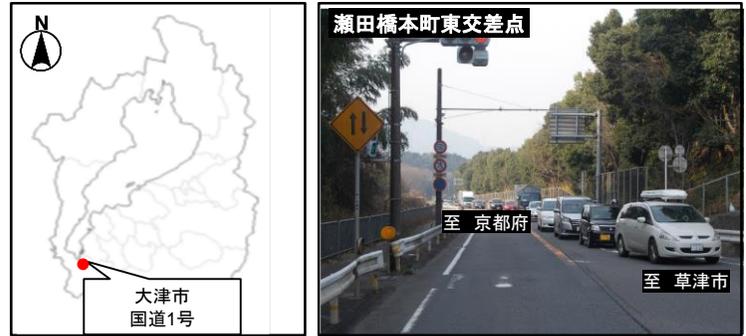
調査結果	ETC2.0プローブデータの算出結果	信号待ち回数		
		0回	1回	2回以上
流入1	1	51.0%	48.8%	0.3%
流入2	1	53.4%	45.9%	0.8%
流入3	2	31.0%	54.9%	14.1%
流入4	1	51.6%	43.1%	5.3%

※R3.10.26(火)の調査結果に基づく
※ETC2.0プローブデータ(R3.9-11)の集計結果に基づく

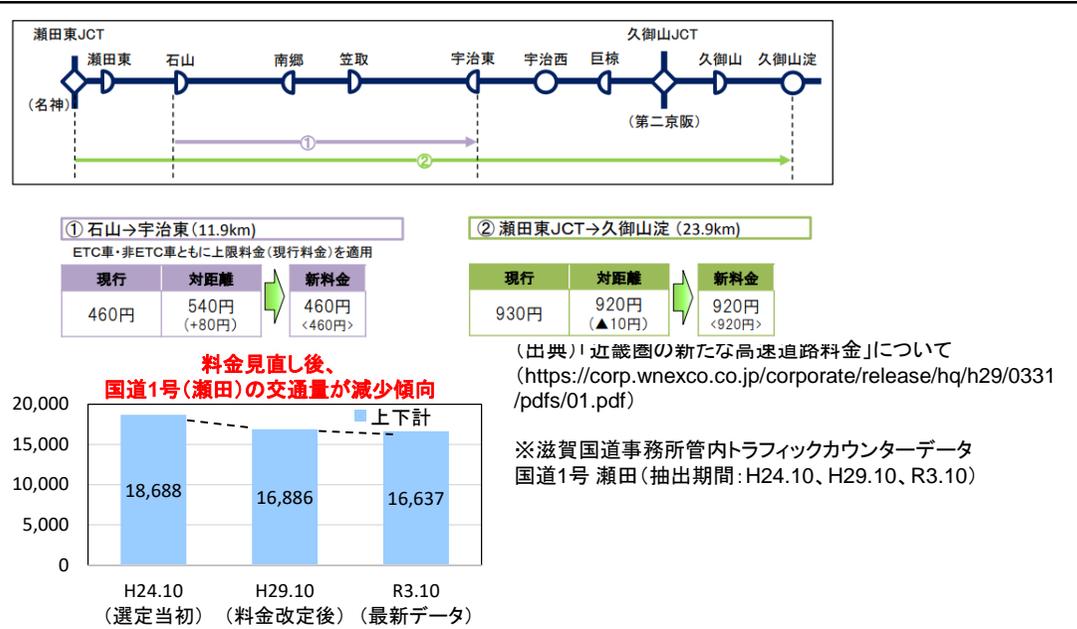
2. 昨年度保留した特定解除候補箇所【大津市 瀬田橋本町東交差点】

- 選定条件である平日ピーク時の旅行速度は全流入方向において、H30、R1の2年連続で20km/hを上回っていることを確認。
- 渋滞緩和要因として、H29.6に実施した近畿圏内の料金水準の統一・整理により、国道1号に並行する京滋バイパスの料金が見直されたため、京滋バイパスに転換されたと想定される。
- H30、R1の2年連続で平日ピーク時の速度も向上されていることから、主要渋滞箇所からの特定解除を検討。

《位置図》



《説明図》



《広域図》

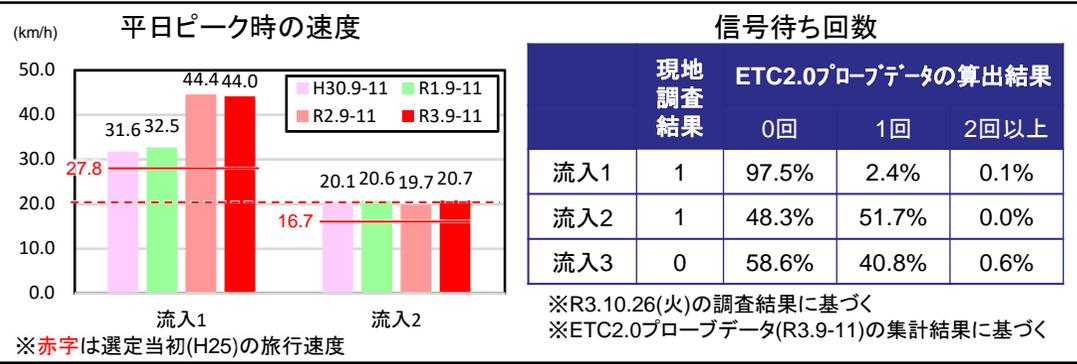


《主要渋滞箇所の選定理由》

選定理由

パブリックコメントによる選定
 (速度条件: 平日ピーク時)

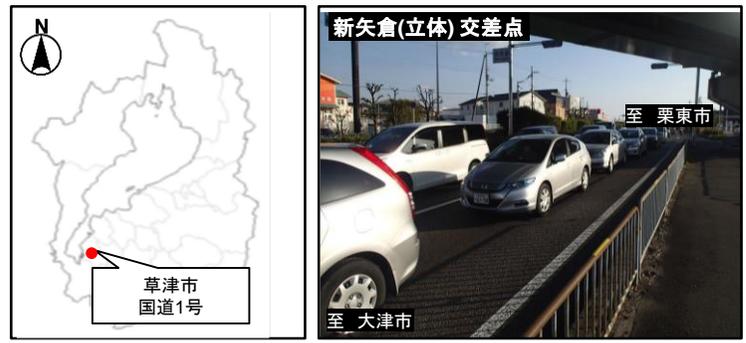
《対策効果》



2. 昨年度保留した特定解除候補箇所【草津市 新矢倉(立体) 交差点】

- 選定条件である平日昼間12時間の旅行速度は全流入方向において、H30、R1の2年連続で20km/hを上回っていることを確認。
- 渋滞緩和要因として、国道1号に並行する(県)大津湖南幹線がH27.4に4車線化されたことにより、国道1号を走行していた交通が(県)大津南幹線に転換されたと想定される。
- H30、R1の2年連続で平日昼間12時間の平均旅行速度も向上されていることから、主要渋滞箇所からの特定解除を検討。

《位置図》



《説明図》



《広域図》



《主要渋滞箇所の選定理由》

選定理由

各府県別交差点渋滞損失時間ワースト50位以内、かつ最も低い方向で平日昼間12時間の平均旅行速度20km/h以下

《対策効果》

